

伊賀市 事務事業評価シート

一般事務

事業名	コード	名 称	会計	コード	名 称
事業名	1203	医薬品衛生機材費	03	03	国保特別会計
基本施策	1	10万人市民の健康を維持する	02	02	医薬費
			01	01	医薬費
			03	03	医薬品衛生機材費
担当部課名	青山支所 健康福祉課		101	101	医薬品衛生機材費
作成者氏名	奥田 充法	連絡先	52-3228	01	医薬品衛生機材費

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
霧生診療所利用者(患者)		医療に必要な医薬品や機材を整え、訪れた患者さんに満足いただける医療を実施する。
本年度事業内容	医薬用衛生材料・医薬品の購入(単価契約)と、購入した医薬用衛生材料・医薬品の在庫の管理	
根拠法令・要綱等		

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
投入人員			
正規職員 (人)	0.1	0.1	0.1
人件費合計(A)	720	720	720
支出内訳(千円)			
事業費(B)	2,776	3,396	3,396
委託料	121	156	156
医薬材料費	2,655	3,240	3,240
その他			
合計(A+B)	3,496	4,116	4,116
財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金			
地方債			
受益者負担			
その他特財	41	5	5
一般財源	3,455	4,111	4,111
上記 ~ に関する特記事項			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
医薬用衛生材料費・医薬品の購	円	2,655	3,240	3,240			

情勢の変化及び事業の改善点等

平成18年度から、薬の単価契約を実施し経費の節減を図っているが、市全体として単価契約が望ましい。

評価	達成度	4	霧生診療所には、特殊な医療品衛生器具を配備していないが、高齢化率が50パーセント以上近隣地域での診療施設の存在は市民サービス面からは大切な事業である。
	効率性	3	